

3月14日(火)金沢ニューグランドホテルにて、第1505回通常例会が開催されました。

松尾会長の挨拶では、本日はホワイトデーです。新谷さんは帰るまでにはお返しで荷物がいっぱいになるだろうと思います。3月13日からマスクの着用は自己判断となりました。ご配慮お願いします。今日の例会は司会を計画委員会の方をお願いしました。司会が変わることで例会の感じも少し変わるような気がします。また席をくじ引きで決めてもらいました。いつもとは違った方と交流していただきたいと思えますと述べられました。

続いて、トルコ地震被災者の為のLCIF寄付について、一人当たり10ドルの寄付をしました。様々な意見がありましたが、よろしくお願ひしますとの報告がありました。

本日のゲストスピーカーは自衛隊石川地方協力本部本部長 山下 龍太郎様より「わが国を取り巻く安全保障環境」の題で講話をいただきました。



平成5年に小松に勤務しており、民間の飛行機、自衛隊の飛行機に気象予報をするという業務をしており、石川は思い出の深い県です。

自衛隊石川地方協力本部では広報、自衛官の募集、採用の仕事をしており、この組織は全国に50か所あります。

防衛白書を基に、東アジアを取り巻く世界情勢にフォーカスします。

世界の安全保障環境 3つの特徴

1、中国のさらなる国力の伸長などによるパワーバランスの変化。

中国は右高上りで成長し、世界に台頭してきて、アメリカか中国かの様相で、世界の形が変わってきています。

その背景の影響で世界情勢が不確実性となり、今までは民主主義的な考え方が主流だったが、最近では中国の考え方も広まってきて、アフリカなどは中国の考え方が浸透しています。また、国家間での米中の競争が顕在化し、ロシアのウクライナ侵略も続いている状況です。

日本の周辺では、今日も北朝鮮がミサイルを打ちましたが、中国も尖閣諸島への領海侵入が続いています。有事でも平時でも関係なくずーと続いており、グレーゾーンの状態です。これの怖いところは、何か対応を間違えると戦争につながる恐れがあり、細心の注意をしています。

2、テクノロジーの進化が安全保障のあり方を根本的に変える。

宇宙開発、サイバー、AIの進化がゲームチェンジャーとして戦争を変えるかもしれません。

民間の技術の放出、世界のサプライチェーンの変化が安全保障に大きな影響を与えています。

3、一国のみで対応が困難な課題が増加している。コロナウイルス対策、気候変動、CO2削減など、様々な国と協力しないとできない問題があります。

ロシアのウクライナ侵攻はNATOの拡大に対する脅威から来ています。ロシアは国際社会から反発を受け、大きな代償を払わないといけません。

トルコはNATO加盟国だが、ロシアに対して独自対応していて、一定の配慮をしているが、一言でいうとヨーロッパの結束が強まっています。

NATO加盟は30か国、フィンランドとスウェーデンが加盟予定して32か国になります。

日本の軍事費は5兆円、フィンランドは4000億円、スウェーデン8000億円だが、ヨーロッパの枠組みで国を守らなくてはならないので、NATOに加盟したいのです。

各国の軍事費について、ヨーロッパは2%超えています。日本の軍事費をGDP比で1%まであげる政治判断をしています。

現在、国連は機能していません。また、紛争についても先が見えない状況ですと講話を締めました。

続いて嶋崎テールツイスターが登場し、十三参りの話をしました。

十三参りとは数え年で13歳になる男女が旧暦の3/13に行う祝いです。特に京都嵯峨の法輪寺における虚空蔵菩薩への「十三参り」は有名です。虚空蔵菩薩は知恵と福德を司る菩薩で、厄払いして無病息災で成長を祝い、菩薩様に感謝をささげる儀式となりましたと例会を締めました。



◇アクティビティー便り◇



3/19(日)に、卯辰山公園マナーアップ清掃がありました。9:00から約一時間、村山市長のご挨拶の後、金沢13ライオンズを中心としたメンバーが公園周辺の清掃汗を流しました。

■計画委員会 記事■

